

●飯原 慶雄（いいはら よしお）

東洋大学 経営学部 教授

1932年生まれ。神戸大学大学院修士課程修了。富山大学助手、南山大学助教授、教授を経て現職。

<主な著書・論文>

「株式市場とオプション取引」（中央経済社、1989年）、「投資決定基準の検討」（『南山経営研究』1997年10月）。

●加藤 英明（かとう ひであき）

神戸大学大学院 経営学研究科 教授

1950年生まれ。ユタ大学経営大学院博士課程修了、Ph.D.取得。南山大学経営学部教授。トロント大学経営大学院客員教授。ユタ大学経営大学院客員教授。筑波大学大学院教授を経て現職。

<主な著書・論文>

「価格変動とアマノリー（加藤 清著・181ページ）」（日本経済新聞社、1990年）、
“Intraday Return Dynamics between the Cash and the Futures Markets in Japan”,
with Yoshio Iihara and Toshifumi Tokunaga, *Journal of Futures Markets*, vol.16 no.2
1996. “Voluntary Dividend Announcements in Japan”, *Pacific Basin Finance
Journal*, vol.5 no.2/3 1997. 「行動ファイナンス 理論と実証」（朝倉書店、2003年）。

●徳永 俊史（とくなが としふみ）

南山大学 経営学部 助教授

1965年生まれ。1991年南山大学大学院修士課程修了。南山大学経営学博士号取得。

<主な著書・論文>

「外国人投資家による持株比率の変化と株価変動」（『南山経営研究』1998年12月）、**Habit Formation and Durability in Consumption : Some Evidence from Income Quintile Group in Japan**, *Applied Economics Letters*, 1999.

●岸 光男（きし みつお）

大阪府立大学大学院工学研究科海洋システム工学分野 助教授

1955年生まれ。大阪府立大学大学院工学研究科修了、工学博士。大阪府立盲学校高等部教諭、大阪府立大学工学部助手、講師を経て現職。

<主な著書・論文>

「システム工学」（共立出版、1995年）、「工学問題を解決する適応化・知能化・最適化法」

(共著：技報堂、1996年)、「最適設計ハンドブッカー基礎・戦略・応用」(分担：朝倉書店、2003年)。

●梁 永 淳 (Young Soon Yang)

ソウル国立大学工学部造船海洋工学科 教授

1951年生まれ。ニューカッスル・アポン・タイン大学大学院修了、Ph.D.。

●辰巳 憲一 (たつみ けんいち)

学習院大学 経済学部 教授

1947年生まれ。大阪大学経済学部卒業。ペンシルベニア大学大学院卒業、Ph.D. 取得。

東京経済大学助教授、教授を経て現職。

<主な著書・論文>

「積極的な株式投資戦略の一理論とその実証」(『フィナンシャル・レビュー』1993年3月)、「最新投資戦略解剖」(『週刊ダイヤモンド』1994年9月10日～10月1日)、「ゼミナール デリバティブと新金融商品の数学ー基本と応用」(東洋経済新報社、1995年)。

●細川 允史 (ほそかわ まさし)

酪農学園大学 酪農学部 食品流通学科 教授

1943年生まれ。東京大学農学部農業生物学科卒業。東京都中央卸売市場大田市場業務課長、東京都中央卸売市場監理課長、東京都農業試験場長を経て現職。

<主な著書・論文>

「変貌する青果物卸売市場」(筑波書房、1993年12月)、「長野県川上農協の事例」(共著：農林水産省監修・全国農業協同組合連合会・全国農業協同組合中央会編『環境保全型農業の流通と販売』、家の光協会、1995年7月)、「生鮮食料品流通の今日的課題」(共著：国民生活と食糧・農業研究会報告書『食料・農業と生活協同組合』、生協総合研究所、1996年7月)、「青果物卸売市場の現状と課題」(共著：日本農業市場学会編『農業市場の国際的展開』、1997年3月)、「現代卸売市場論」(代表編集：筑波書房、1993年3月)、「卸売市場における情報システム化と市場再編成」(共著：三国秀実編著『再編下の食料市場問題』、pp. 53-71、筑波書房、2000年3月)、「青果物卸売市場再編の現段階」(農産物市場研究会『農産物市場研究』第34号、1993年4月)、「青果物流通構造の現段階」(東北農業経済学会『東北農業経済研究』第12巻第1号、1993年1月)、「花き卸売市場再編の現段階」(日本流通学会『流通』No. 7、1994年版)、「青果物の価格形成構造」(農業・農協問題研究所『農業・農協問題研究』第15号、1995年5月)、「卸売市場における業者協同組合の課題」(日本協同組合学会『協同組合研究』第15巻第1号、1995年9月)、「首都圏における青果物流通の再編構造」(日本農業市場学会『農業市場研究』第5巻第1号、1995年9月)、「転機に立つ卸売市場制度」(日本農業市場学会『農業市場研

究』第6巻第2号、1998年3月)、「市場流通と市場外流通の将来を考える」(流通システム研究センター『フレッシュフードシステム』、pp.12-16、2000春号、Vol.29、No.3、通巻383)。

●藤田 武弘 (ふじた たけひろ)

大阪府立大学 農学生命科学研究科 講師

1962年生まれ。大阪府立大学大学院農学研究科・博士後期課程単位取得退学。大阪府立大学農学部助手を経て現職。

<主な著書・論文>

「地場流通と卸売市場」(農林統計協会、2000年)、「現代卸売市場論」(分担執筆：日本農業市場学会編、筑波書房、1999年)、「流通再編と卸売市場」(分担執筆：小野雅之・小林宏至、筑波書房、1997年)、「大都市・大阪における青果物流通の展開と課題」(『農業市場研究』Vol.44、pp.13-22、1997年)、「流通再編下における青果物地方卸売市場の実態と課題」(『農業市場研究』Vol.43、pp.64-74、1996年)。

●尾碕 亨 (おざき とおる)

酪農学園大学 酪農学部 食品流通学科 助教授

1959年生まれ。日本大学大学院博士後期課程修了(農学博士)。酪農学園大学食品流通学科講師を経て現職。

<主な著書・論文>

「日本の農業 あすへの歩み 213 輸入野菜急増下における野菜流通環境の変化と産地の対応」(財農政調査委員会、2000年3月)。

●森田 憲 (もりた けん)

広島大学 経済学部 教授

1947年生まれ。東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。小樽商科大学商学部助教授、教授を経て現職。

<主な著書・論文>

「紛争地域現代史4－中東欧－」(編著、同文館、1996年)、“On Determinants of Japan's Foreign Direct Investment in East Europe: The Case of Poland”, *Journal of East-West Business*, Vol.4, 1998, “Polish Economic Reforms in Japanese Historical Perspectives” (in Hare, P.G. (ed.), *Systemic Change in Post-communist Economies*, The MacMillan Press), 1999, 「中欧の経済改革と商品先物市場」(多賀出版、2002年)、*Economic Reforms and Capital Markets in Central Europe*, Ashgate, forthcoming.